

令和7年4月14日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

## 「山梨血小板研究センター」の設置について

山梨大学は、血小板バイオロジーを中心とした研究拠点「山梨血小板研究センター」を令和7年4月1日に設置しました。本センターでは、本学の強みである脳科学との融合を図るなど、学際的な研究活動を推進し、山梨発のオリジナリティーの高い血小板バイオロジーを飛躍的に発展させることを目指します。

研究内容は1) 基礎研究、2) 臨床研究、3) 診療、4) 研究支援を柱としており、今後、学内外の第一線の研究者を招いた講演会などを予定しています。これにより、研究者同士の交流を促進し、本学の研究文化の醸成を図ってまいります。

### 【研究内容】

#### 1. 基礎研究

血液—脳連関の基軸を血小板が担う可能性の研究、神経変性疾患、血小板エクソソームを用いた神経再生治療の研究、肺線維症、リンパ節や腎臓発生における血小板の役割の解明、癌関連血栓症や癌進展と血小板に関する研究

#### 2. 臨床研究

生体内血小板活性化マーカーsoluble CLEC-2の臨床性能試験「CLECSTRO」の継続、NEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）大型プログラム（50億円）によるiPS由来人工血小板の臨床試験の継続

#### 3. 診療

止血凝固外来において相談を受けた血小板数・機能異常患者の原因解明

#### 4. 研究支援

リコンビナント血小板活性化蛇毒ロドサイチンや、抗血小板膜蛋白抗体の販売

〈本センターに関する問い合わせ先〉

山梨大学医学域事務部総務課総務グループ

TEL：055-273-6724

E-mail：nashi-is-med@yamanashi.ac.jp

〈研究内容に関する問い合わせ先〉

山梨大学医学部臨床検査医学講座 教授 井上克枝

TEL：055-273-9884

E-mail：katsuei@yamanashi.ac.jp

〈広報に関する問い合わせ先〉

山梨大学総務企画部総務課広報・渉外室

Tel：055-220-8005、8006

E-mail：koho@yamanashi.ac.jp

## 血小板バイオロジーをコアとした研究拠点 山梨血小板研究センターを立ち上げる

## 目的

- 山梨発のオリジナリティーの高い血小板バイオロジーを飛躍的に発展させる
- 本学の強みである脳科学との融合も図り、さらにオリジナリティーの高い研究を展開する
- 血小板分野の 1) 基礎研究、2) 臨床研究、3) 診療、4) 研究支援を柱とする
- NEDO, ERATO, 学術変革領域など、大型予算獲得を目指す

## 背景

- 臨床検査医学講座は血小板研究で世界に知られたラボ。ノウハウの蓄積あり。
- 新規血小板活性化受容体CLEC-2とその生体内リガンド、ポドプラニン (PDPN) を見いだす
- 血小板CLEC-2/リンパ管内皮PDPN結合がリンパ管や肺の発生に必須であることを発見
- Blood等一流紙に論文発表すると共に、多くの共同研究、検査試薬の開発、創薬研究を実行

## 概要

山梨大学は、血小板バイオロジーを中心とした研究拠点「山梨血小板研究センター」を立ち上げる。同センターでは、本学の強みである脳科学との融合を図るなど、学際的な研究活動を推進し、山梨発のオリジナリティーの高い血小板バイオロジーを飛躍的に発展させることを目指す。

今後、学内外の第一線の研究者を招いた講演会などを予定しており、研究者同士の交流を促進し、本学の研究文化の醸成を図る。

